



滝野南小学校便り

令和4年1月7日

新年 明けましておめでとうございます！

新しい年を迎えました。皆様のおかげで、冬季休業中に子どもたちに関わる大きな事故や病気の連絡がなかったことが何よりの喜びです。

昨年は、本校の教育活動にご協力とご支援を賜り、感謝申し上げます。新年を迎え、コロナ禍は続きますが、教職員一同、気持ちを新たにして、引き続き、感染防止対策を講じながら、子どもたちとともに、毎日の教育活動に取り組んでいきたいと考えております。



1月に行く、2月は逃げる、3月は去ると言われるように、この3学期はあっという間の期間ですが、とても大切な時です。各学年にとっては、一年のまとめの時期や次の学年に向けての準備の時期となります。特に、6年生にとっては、卒業という大きな節目を迎え、小学校最後の学期、中学1年生の0学期にあたる大事な時期です。1年生は入学当初の1年生ではなく、限りなく2年生に近い1年生であり、6年生は限りなく中学生に近いのです。子どもたち一人一人が、この一年間を振り返り、成長したことやできるようになったことを実感できる

ように、そして、次年度への夢と希望が持てるように努めていきます。一日一日を大切に、有意義な学校生活を過ごしてほしいと思います。毎日の積み重ねの中で、満足感や充実感につなげるために、目標（めあて）を設定し、続けていくことの大切さを思います。

昔から「一年の計は元旦にあり」と言われているように、自分がしたいことや続けてみたいことなどを、年の初めのこの時期にしっかりと目標として立てていくことが大切です。何かをできるようになるため、していくためには、まずは目標を持つこと。それを実現するために、具体的な方策を立てること。そして、日々続けていくことが大切です。ご家庭でも、お子様の目標を話題にさせていただき、励ましの声かけをしていただければ、より一層の励みになると思います。

私たち教職員も、子どもたちが元気に明るく学校生活を送ることができるよう、設定した目標の振り返りを大切にしながら、子どもたちに寄り添い、指導・支援していきます。

本年も、保護者の皆様並びに地域の皆様のご支援とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

